

認定権者記載欄		

様式第 5 ー (イ) ー③

中小企業信用保険法第 2 条第 5 項第 5 号の規定による認定申請書 (イー③)

令和 年 月 日

山 口 市 長 殿

申請者 住 所

氏 名 (※)

(※) 本人 (代表者) が手書きしない場合は、記名押印してください。

私は、表に記載する業を営んでいるが、下記のとおり、 (注 2) が生じているため、経営の安定に支障が生じておりますので、中小企業信用保険法第 2 条第 5 項第 5 号の規定に基づき認定されるようお願いします。

(表)

※表には営んでいる事業が属する業種 (日本標準産業分類の細分類番号と細分類業種名) を全て記載 (当該業種は全て指定業種であることが必要)。当該業種が複数ある場合には、その中で、最近 1 年間で最も売上高等が大きい事業が属する業種を左上の太枠に記載。

記

1 事業開始年月日

年 月 日

2 売上高等

$$\frac{B-A}{B} \times 100$$

減少率 % (実績)

A : 申込時点における最近 1 か月間の売上高等 (注 3)

円

(年 月)

B : A の直前 3 か月間の平均売上高等 (注 3)

円

(年 月 ~ 年 月)

第 号

令和 年 月 日

申請のとおり相違ないことを認定します。

令和 年 月 日から令和 年 月 日まで (注 4)

山口市長 伊藤 和貴

(注 1) 本様式は、1 つの指定業種に属する事業のみを営んでいる場合、又は営んでいる複数の事業が全て指定業種に属する場合に使用する。

(注 2) には、「販売数量の減少」又は「売上高の減少」等を入れる。

(注 3) 企業全体の売上高等を記載。

(注 4) 信用保証協会への申込期間を指す。

(留意事項)

① 本様式は、業歴 1 年 3 か月未満の場合に使用する。

② 本認定とは別に、金融機関及び信用保証協会による金融上の審査があります。

③ 認定を受けた日から 30 日以内に金融機関又は信用保証協会に対して、保証の申込みを行うことが必要です。

売上等推移表

☐ 売上高 ☐ 販売数量（建設業の場合は、完成工事高又は受注残高）

※どちらかを選択してください。

(単位：円、数量)

①	最近－3月 月		月 平 均	B (⑤ ÷ 3)
②	最近－2月 月			
③	最近－1月 月			
④	最近月 月	A		
⑤	Aの直前3か月間の 売上高等	①＋②＋③		

上記のとおり相違ありません

年 月 日

住 所 _____

氏 名 _____ (※)

(※) 本人（代表者）が手書きしない場合は、記名押印してください。

（注）認定申請にあたっては、法人（個人）の实在が確認できる資料（法人登記簿謄本又は抄本の写し、個人については、確定申告書の写し等）と上記の売上高等が確認できる資料（売上台帳等）が必要となります。